

## 日本へのミサイル攻撃に どうやって対応するの？



日本に向けて弾道ミサイルが発射された場合、  
次のような対応により、**日本全体を弾道  
ミサイルから守れるようにしています。**

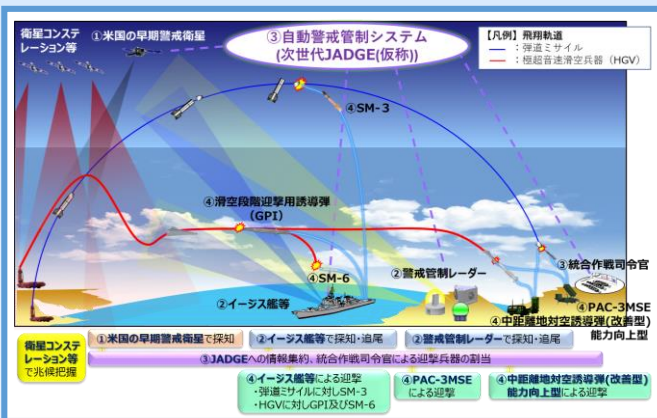
- 1.地上レーダーやイージス艦のレーダーによって、**探知・追尾**
- 2.イージス艦からミサイル(SM-3)を発射し、**宇宙空間で撃ち落とす**
- 3.宇宙空間で撃ち落とせなかった場合、**地上に配備されているミサイル(PAC-3)で撃ち落とす**



大気圏内を音の速さの何倍もの速度で飛翔する極超音速滑空兵器(HGV)は、通常の弾道ミサイルと比べて、ミサイルの探知が遅れ、迎撃可能な時間が短くなり、**軌道の予測や着弾位置の予測が困難**になります。

こうした新たな脅威に対処するため、**より迎撃能力の高い装備品**(中距離地对空誘導弾(改善型)能力向上型、SM-6等)を整備していきます。

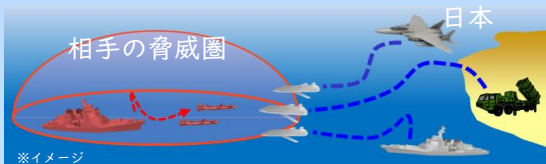
## スタンド・オフ・ミサイル ってなに？



# 皆さんの疑問にお答えします！

## なぜ、スタンド・オフ防衛能力の強化が必要なの？

スタンド・オフ防衛能力とは、様々な地点の攻撃されない安全な距離から相手部隊に対処する能力です。



東西南北、それぞれ約3,000キロに及ぶ日本の領域を守り抜くため、防衛省・自衛隊は、**侵攻部隊を早期・遠方で阻止・排除可能なスタンド・オフ防衛能力を強化**しています。

### 国産のスタンド・オフ・ミサイル

12式地对艦誘導弾能力向上型  
(2025年度から配備予定)

島嶼防衛用高速滑空弾  
(2025年度から配備予定)

極超音速誘導弾  
(2029年度に配備予定)

### 外国製のスタンド・オフ・ミサイル



JASSM  
(2027年度から  
納入予定)



JSM  
(2025年度から  
納入予定)



トマホーク  
(2025年度から  
納入予定)

最近よく耳にするけど…

## 反撃能力ってなに？

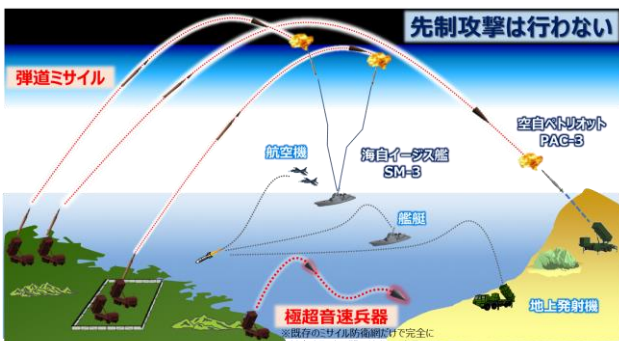
反撃能力とは、

**武力攻撃そのものを抑止するためのもの**です。

弾道ミサイルなどによる攻撃が行われた場合、ミサイル防衛により飛来するミサイルを防ぎつつ、相手からの更なる攻撃を防ぐために、やむを得ない必要最小限度の自衛の措置として、相手の領域において日本が有効な反撃を可能とする、

**スタンド・オフ防衛能力などを活用した自衛隊の能力**です。

### 反撃能力（イメージ図）



## 反撃能力はどうして必要なの？

近年日本の周辺では、質・量ともにミサイル戦力が大きく増強されており、今後、既存のミサイル防衛網だけでこれらのミサイルの脅威に完全に対応することが難しくなりつつあります。

こうした状況を踏まえ、

- ・相手にミサイル発射を思いとどまらせる
- ・日本に被害が出ないようにする

ために**反撃能力を保有する必要がある**ます。



## 反撃能力は憲法違反にならないの？

反撃能力は、日本に対する弾道ミサイルなどによる攻撃を防ぐために、やむを得ない必要最小限度の措置として、

**憲法及び国際法の範囲内で行使するもの**です。

また、武力攻撃が発生していない段階で自ら先に攻撃する「先制攻撃」は許されないものであり、もちろん日本は行いません。

